

## 8/19・20 丹野さんを招き、どま塾開催

森林工芸館は、旭川市在住の木作家である丹野則雄さんを招き、8月19・20日の両日にどま塾を開催しました。19日は、どま工房でトークイベントを開き、24人の参加者に、これまでの作品の紹介やモノづくりを通して得た経験を語りました。20日は森林工芸館木工室でワークショップを開き、8人の受講者が丹野さんの指導を受け、異なる2種類の樹種の名刺入れを作りました。



## 8/20 置戸開拓と秋田団体の足跡を訪ねて

町文化連盟は、8月20日に歴史探訪ツアー「石碑に見る置戸開拓の始まりと秋田団体の足跡」を開催し、参加者39人は福祉バスで豊住、境野、秋田地区の石碑をめぐるしました。郷土史家の高橋和夫さんと田村昌文会長が、乗車内で開拓当時のエピソードを紹介し、参加者は先人の苦労に想いを馳せました。また、立ち寄った石碑前では、興味深く石碑に刻まれた文字を読んでいた。



## 8/25 飲酒運転、許さない

オホーツクや十勝管内を広報車で巡回し、飲酒運転根絶を呼び掛ける北海道交通安全推進委員会のキャラバンが、8月25日に来町、庁舎前駐車場で町交通安全指導員や女性団体連絡協議会員など約60人が参加し、セレモニーが開かれました。来賓などの挨拶の後、町交通安全協会の菅原治司会長が「飲酒運転をしない、させない、許さない」と飲酒運転根絶道民宣言を力強く読み上げました。



## 8/26 おいしいカレーと野菜に舌鼓

旬の野菜などを使い、家族や仲間とランチタイムに食を楽しむ「公民館サロン」が中央公民館で開かれ、約140人が訪れました。この取り組みは、町が進める「食のまちづくり事業」の一環として行われ、55回目の今回は、新鮮な野菜をトッピングし、ルーから手作りしたこだわり本格カレーと福神漬け。栄養教諭を目指す学生6人も調理に参加し、共に楽しいひとときを過ごしました。

